

「銀河鉄道999」50周年プロジェクト

松本零士展

LEIJI MATSUMOTO EXHIBITION 創作の旅路

2026
3,20(金・祝) ≫ 6,7(日) 名古屋市美術館

休館日：毎週月曜日(ただし5月4日[月・祝]は開館)、5月7日(木)

20 MARCH ——— 7 JUNE 2026

NAGOYA CITY ART MUSEUM

開館時間：9:30-17:00 金曜日は20:00まで(いずれも入場は閉館の30分前まで)

観覧料：一般:2,400円(2,200円)、高大生:1,700円(1,600円)、中学生以下:無料

※()内は、前売りまたは20名以上の団体料金

主催：名古屋市美術館、東映、メーテレ | 後援：名古屋市立小中学校 PTA 協議会 | 特別協力：零時社

協力：三映印刷 | 企画制作：東映、東映アニメーション | 監修：表智之(北九州市漫画ミュージアム)

公式サイト：<https://leiji-m-exh.jp> | 公式SNS(X)：@leiji_m_ex

事務局 090-6353-1701 ※展覧会開幕前：平日 10:00 ~ 17:00 (12/27 ~ 1/4 は除く) ※展覧会会期中：営業時間内

2026/1/9より前売券発売開始!
最新情報はWEBでチェック!



漫画家・松本零士の表現に迫る 没後初の大型展覧会が開催！

名古屋市美術館にて 2026年3月20（金・祝）～6月7日（日）

『銀河鉄道999』『宇宙海賊キャプテンハーロック』など数々の名作原画に加え、デビュー前の初期作品や新たに発見された原画も初公開



『銀河鉄道999』 少年キング 1981年

松本零士は、代表作である『銀河鉄道999』『宇宙海賊キャプテンハーロック』をはじめとする数々の名作を生み出しました。こうした作品の数々は、世代・国境を越えて現在も多くの人に愛されています。

本展は、初期作品を含む300点以上の原画、初公開の資料や貴重な思い出の品々を通して、漫画とアニメといったふたつのフィールドで独自の世界観を表現し続けた松本零士のアーティストとしての技術と力、70年を超える創作活動で未来に託したメッセージを読み解きます。

名古屋会場オリジナルのフォトスポットも登場し、ロマン溢れる松本零士の世界をお楽しみください。

松本零士 プロフィール

1938年福岡県久留米市生まれ。

15歳でデビューし、少女漫画、青年漫画を経て少年誌へ。

1970年代に多くの作品がアニメ化されSF漫画・アニメブームの火付け役となる。

代表作『銀河鉄道999』『男おいどん』他。2023年死去。



『虫の世界探検記』
未発表 1952年



『宇宙戦艦ヤマト』
冒険王 1975年



『男おいどん』
少年マガジン 1972年



『セクスロイド』
漫画ゴラク dokuhou 1970年



『宇宙海賊キャプテンハーロック』
プレイコミック 1977年

GOODS INFORMATION

展覧会オリジナルグッズ

本展でしか手に入れることのできない
展覧会オリジナルグッズは必見！



松本零士展 創作の旅路
公式図録
4,800円



木樽ジョッキ
(宇宙海賊キャプテンハーロック、Queenエメラルダス)
各26,800円



眼鏡ケース（クロス付）
2,000円



ボールチェーンぬいぐるみ（車掌、ミーくん）
各2,900円



ジクレー版画 全10種 各42,000円
※会場でも受注販売を行います。他銘柄は公式HPからご確認ください。

※ 料金は全て税込

AND MORE!